

10.1

1996/No.833

奈良

しみんだより

市民のうごき(9月1日現在)



人口363,717人
(前月比92人増)

男174,271人 女189,446人



世帯数 130,928

▶みんなの奈良市。歩いて楽しいまちづくりを!



あらたな決意と情熱を胸に笑顔で二期目の初登庁をする大川市長



緊張した雰囲気のもと開かれる投票箱

任期満了にともなう奈良市長選挙は九月一日告示され、同八日に投票が行われました。選挙は現職の大川靖則さんと新人の沢田博さんの間で争われました。

開票場所となった中央体育館には午後六時すぎ、市内の各投票所からつぎつぎに投票箱が集められ、午後七時半から開票が開始されました。張りつめた雰囲気の中、一票づつ慎重に開票は進めら

れ、午後九時五十分の有効投票八万一千三百五十二票のうち五万七千三百十二票を獲得した大川靖則さんの当選が決まりました。

今回の選挙の当日有権者数は前回平成四年九月に比べ、一万七千九百五十六人増の二十七万六千二百十人で、このうち投票者は八万二千九百四人。投票率は三十・〇一%で、前回（二十九・二九%）を上回りました。

大川市政二期目のスタート

九月八日大川市長が再選されました



市属スポーツのつどい

10.1

1996/NO.833

- ニュース 2
- 「やさしさとふれあいのあるまちづくり」をめざして 4
〜大川市政二期目はじまる〜
- 千二百年を生きる建物・私の生涯学習 6
- 奈良にすむ野鳥・東西南北 7
- ママさん特派員レポート 8
- お知らせ 9
- 「歩いて楽しい奈良市のために」 16

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと。美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものにふさわしい自覚と誇りに生きましょう。

奈良は未来をひらくまち。青少年は健康で、はつらつと、正しく強い人間になりましょう。

奈良は善意のまち。みんなのしあわせのために、おたがいに助けあいましょう。

奈良は清潔で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切に接しましょう。

奈良はのびゆくまち。市民の創意で、伝統と調和のとれた新しい住みよいまちづくりをしましょう。

開票結果

当選 57,312票 大川靖則 64歳
 24,040票 沢田 博 46歳

得票順。敬称略。年齢は9月8日現在。

救急活動の大切さを再確認

九月九日の「救急の日」にちなんで「救急展」開催



救急クイズコーナー

九月九日の「救急の日」に、イズミヤ学園前ショッピングセンター（学園中四丁目）で市消防本部による「救急展」が開催され、応急処置（心肺蘇生法）、血圧測定、消防車の展示、救急クイズなどのコーナーが設けられました。

訪れた主婦や小学生などが消防救急隊員たちに、救急救命活動について直接質問して、実際の救命活動の一端に触れ、あらためて救急活動の大切さを学んでいました。

を学んでいました。

応急措置のコーナーでは、人形を使った人工呼吸法や心臓マッサージなどの応急手当の細かな指導が行われました。参加者は「救急手当の方法についてきちんと身につけておくことが緊急時に家族を救うことになることがよくわかりました。今後は応急手当普及講習会などに積極的に家族で参加したいと思います」と話していました。

国際交流を通して青少年の健全育成を

友好・姉妹都市児童生徒交換作品展

九月五日、史跡文化センター（三条大路一丁目）で奈良市友好・姉妹都市児童生徒交換作品展が開かれました。この作品展は次代を担う青少年の国際交流を通しての健全育成のため毎年開かれています。開会式には大安寺西小学校の五年生九十七人が参加。各友好・姉妹都市の児童生徒の千二百七十八点の作品が展示されました。

開会式では、青山茂教育委

員長が「友好・姉妹都市の言葉はそれぞれ違いますが、言葉は分からなくても絵や書を鑑賞することによって、その国のいろいろなことが分かってきます。みなさんも同じ年代の友だちの作品の中から、いろいろなことを学びとってください」とあいさつしました。

このあと児童代表があいさつし、参加者たちは展示された作品を熱心に見ていました。

雨音 雨音 土



千点を超える作品が展示されました

子どもの詩

いねかり

いねがこがね色にみのつた。
もう、かりとるきせつだ。
おじいちゃんがコンパインでかっていたのでのせてもらった。
いねのこながうでについてとつてもかゆかった。
コンパインは、ガタガタとうごいた。
おじいちゃんが
「今年によくとれたなあ」と言っていた。



柳生小学校四年 洋子さん

応急措置コーナーでの指導



●ふれあいのまち奈良

奈良市の主な出来事や行事をお知らせします。
毎週木曜日 午後9:50~9:55
(再) 土曜日 午後8:55~9:00

●いきいきタウン

県内10市の話題をお届けします。
毎週土曜日 午後10:00~10:15
(再) 日曜日 午前11:45~正午

※放映時間については、変更される場合があります。

市政テレビ

TV

奈良テレビ放送
UHF 55

人にやさしく

事にやさしく

物にやさしく



「やさしさとふれあいのあるまちづくり」

「やさしさとふれあいのあるまちづくり」をめざして

大川市政二期目はじまる

九月八日に行われた奈良市長選挙で二期目の当選をした大川靖則市長が、同十一日午前八時半、市役所に初登庁しました。

市庁舎正面噴水前で車を降りた大川市長は、女子職員から花束を受け取り、玄関前に出迎えた五百人の職員の拍手に大きく手を上げてこたえしました。

このあと、午前九時から庁舎六階正庁で幹部職員約二百人を前にして就任のあいさつをしました。最初に職員を代表して山中俊彦助役が「お迎えの言葉」を贈り、続いてあいさつに立った大川市長は「選挙期間中、市内全域をまわり、奈良が歴史と文化に富んだ素晴らしいまちであることを再認識しました。」

また、私が行政の基本理念に掲げてきた「やさしさとふ

れあいのあるまちづくり」も市民の皆様に着目してきたように思います。

今年度は、新総合計画後期基本計画のスタートの年です。この計画の実現に向け、皆様の信頼を得、期待されるまちづくりを市民の皆様とともに進めていきたいと考えています。また、今年は二十世紀と二十一世紀の橋渡しをする土台となる年でもあります。二十一世紀の幸せに向け、三十三万市民がその橋を渡れるような仕事をしたいと思います。

私とともに、みなさんも行政のプロとして、市民のみなさんに安心していただけるよう仕事に取り組んでください。

これからはソフト面におけるまちづくりが重要となります。高齢化対策、少子化問題、青少年の健全育成、地球環境の保全など課題はたくさんあ

ります。職員のみなさんは、これらの課題に取り組むとともに三十三万市民の幸せと抱かれています夢の実現に向け、全力をつくしてほしい」と初訓示し、二十一世紀に向けた市政二期目にかかる意気込みを語りました。



訓示する大川市長

●市長プロフィール

近畿大学短期大学部卒業。昭和23年旧平城村役場に就職。26年合併によって奈良市職員となる。福祉第二課長、福祉第一課長、社会福祉事務所長、市長公室長、収入役を経て63年12月に奈良市助役に選任される。そして、平成4年9月に奈良市長に当選。その任期満了にともない9月1日告示された奈良市長選挙で、二期目の当選を果たしました。

昭和6年9月20日生まれ。住所は秋篠町。趣味は園芸と囲碁。



21世紀への かけはかり

この四年間、「やさしさとふれあいのあるまちづくり」を行政の基本理念に掲げ、「人にやさしく」「事にやさしく」「物にやさしく」の三本柱で市政を進めてきました。

平成三年に二十一世紀を見据えた将来都市像とまちづくりの方向を示す奈良市新総合計画を策定し、平成三年から五年の第一期基本計画に基づき施策を実施してきました。

平成八年度は、後期五か年のスタートの年であり、平成十二年までの計画として第二期基本計画を決定し、この計画に基づき市民参加によるまちづくりを進めていきたいと考えています。そして、今までの事業を継続しておこなうもの、今すぐ着手しなければならぬもの、今後計画的に実施するものなどに分け、市政を進めたいと考えています。

いのちをはぐくむ まちづくりを

●お年よりや障害を持つ人たちが、やすらぎのある日常生活をおくるため、福祉施策の充実につとめます。

・（仮称）「シルバー健康センター」の建設

・身体障害者（児）施設の建設

・音楽療法士の養成

・在宅福祉サービスの向上
（二十四時間巡回型老人ホームヘルプサービスの実施）

●市民が安心して暮らせるよう地域防災計画を充実させ、災害に強いまちづくりを進めます。

●布目ダムが完成し水の安定供給が図られましたが、今後も引き続き安心して飲めるおいしい水の供給につとめます。

こころの通い合う まちづくりを

●あらゆる差別を無くすための啓発活動を体系的、計画的に行うなど様々な施策を展開します。

●「市民ふれあい運動」などを通じ、市民相互のふれあいをさらに深めます。

●世界に開かれた国際文化観光都市として相互理解と友好親善の増進に努めます。

・市民レベルの国際交流活動の推進（特に慶州市、トトレド市、西安市、ベルサイユ市、

キャンベラ市などの友好姉妹都市）

歩くのが楽しくなるよう なきれいなまちづくりを

●きれいで住みよい街を実現させるため、環境問題に積極的に取り組みます。

・「マイカーひと休みデー」

・「ホイ捨て防止条例」

・「放置自動車の防止条例」などの推進

●市民が健康で快適な生活を営めるようゴミの分別収集、再資源化、減量化など適正処理を進めます。

●地域の特性を生かした秩序ある市街地の形成や多様な都市機能の充実を図ります。

古いものと新しいものが 調和するまちづくりを

●奈良市のもつ古都としての風格と伝統を市民生活の中に取り入れ、市民一人ひとりが参加して、新しい個性豊かな文化をつくりあげていきます。

・平城京朱雀大路の復原など

・ならまちの保存と活性化

●二十一世紀の奈良に向けて、市民や観光客が快適に利用できる玄関口を創造するための市街地整備事業を進めます。

・JR奈良駅周辺（都市型ホテル、（仮称）市民ホールの建設など）

・近鉄学園前駅周辺（総合文

化施設の建設など）



近鉄学園前駅南地区市街地再開発事業完成予想図

まちづくりは人づくり 青少年の健全育成を

●子どもたちがのびのびと育つ教育環境づくりを進めます。

・学校園活性化事業を推進

・「ふれあい広場」の建設

・「音楽の森」の建設

●「集会所」建設への助成

●年々高まる市民の学習意欲に答えます。



千二百年を生きる建物

市内の奈良時代建築 その⑥

国宝 薬師寺東塔

◆写真・桑原英文

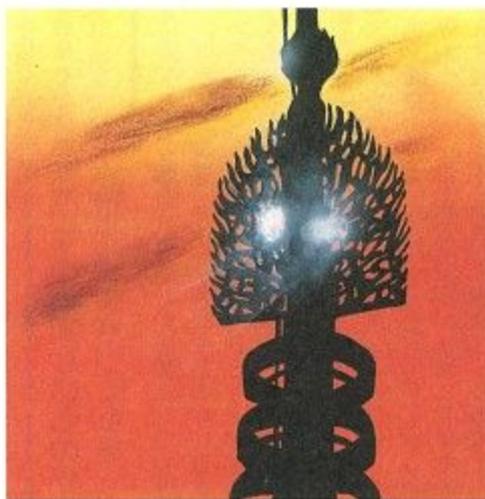
◆絵・星野 京

「凍れる音楽」と形容される東塔が建つ薬師寺は南都七大寺の一つとして有名ですが、このお寺の創建は天武天皇が天武天皇九年（六八〇）に皇后の病氣平癒を祈って発願した藤原京の薬師寺にさかのぼります。この薬師寺の跡は本薬師寺跡と呼ばれ、現在の橿原市城殿町に金堂、東西両塔の礎石の一部が今も残っています。

和銅三年（七一〇）の平城京遷都にともない、薬師寺も平城京に移されましたが、このとき建物も藤原京から移築したのか、あるいは移築はせずに平城京で新築したのか、長い間学界で議論されてきました。

るうえで大変重要な問題ですが、最近では新築説が定説となりつつあり、東塔は天平二年（七三〇）に建てられたと考えられています。ただし、東塔の建築様式が奈良時代のほかの建築とくらべて古いことと、本薬師寺跡と平城京の薬師寺の伽藍配置が同じであることから、平城京の薬師寺の建物は、藤原京の薬師寺の古い様式にならって新築されたものと考えられています。つまり、東塔は奈良時代に建てられた塔ですが、様式はそれ以前のものであることを伝えていることになります。

塔は高さが約三十四メートルあり、六重の塔のように見えますが、大小三つずつある屋根のうち、三つの小さい屋根は裳階とよばれる付けたし部分です。構造的には心柱を中心に、塔の屋根を支える太い柱を三重に組み上げ、その周りに裳階が取り付いています。大小六つの屋根が軽快に連続するこの塔の美しさは、ほかにくらべるものがありません。



煙で、縦約一・九メートルあります。

近年、薬師寺では金堂、西塔、そして回廊などが再建され、奈良時代の壮麗な伽藍が復興されています。

つつあります。奈良時代の東塔と新しい西塔は一見同じ形をしています。西塔には各重の裳階に連子窓があったり、また東西両塔の一番上の屋根の勾配に差があるなど、いくつか違うところがあります。これは建築当初の様式にもとづいて西塔が再建されたのに対し、東塔は後世に修理変更された姿を今に伝えているからです。

現存する奈良時代唯一の三重塔であり、より古い時代の様式を伝えている薬師寺の東塔は、わが国の建物の歴史にとつてきわめて貴重な文化財といえます。

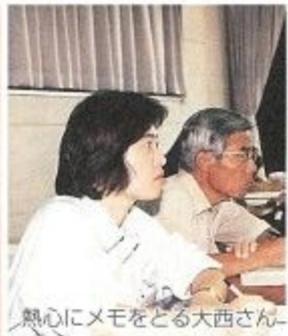
（奈良市文化財課）

近代美術への誘い

中央公民館が美術を身近なものにしてもらおうと開いた講座。ヨーロッパ印象派を代表するゴッホなど六人の画家を対象に、スライドや画集を見ながら学んでいます。原口勝巳奈良教育大学教授をはじめ三人の講師は、創作活動もしている美術史の研究者です。描く側の苦労もわかりながら解説してくれれます。

●さわやかインタビュー

受講された大西康代さんは「公民館の講座に参加するのは初めてです。美術館にも行きますが、解説を聞きながら絵を鑑賞できよかったです。今後は、インターネットの講座があれば参加したいです」



熱心にメモをとる大西さん

「サークル紹介」はしばらくの間休ませていただきます。今月からは「私の生涯学習 見て・聞いて・学んで」を掲載します。



「奈良にすむ野鳥」

「知って楽しい身近な野鳥」



◆サシバ◆

文…岩崎弘典/写真…柴田憲一
(日本野鳥の会奈良支部)

方は中央構造線に沿って紀伊半島を横断して行きます。この時期、三重県との県境に南北に展開する台高山脈で待っている、このサシバの群れに出会うことができます。朝早く伊良湖岬を飛び立ったサシバは、十時ごろから奈良県に次々と飛来し

十月上旬の晴れた日に南の空をよく見ていると渡りをするタカ「サシバ」の群を観察できるかもしれません。サシバは春に南方から日本に渡って来、秋には帰ってゆく「夏鳥」のタカで、日本各地の山野で子育てをします。奈良市周辺の山や林でも繁殖しており、よく見かけます。秋に南へ帰るルートは幾つもあります。その内、中部以東で夏を過ごしたサシバが、十月の下旬に愛知県渥美半島の伊良湖岬に続々と集まってくる。そこで羽を休めたサシバは、朝、日がさして大気が暖まり、上昇気流が発生すると、気流に乗って次々と伊良湖岬を飛び立ち、数羽から百羽を越える群れとなって西へ向かいます。海を越え、伊勢市近辺に上陸し、大

谷間を東から飛んできて、台高山脈に近づくと、山脈を越えるために、上昇気流を捉えて一斉に空高く舞い上がり始めます。数十羽から時に百羽を越える群れが、旋回しながら上昇する様子は勇壮で、私たちはこれを「鷹柱が立つ」と呼んでいます。秋空高く舞い上がると次々に千メートル超えの尾根を越えて行きます。そして、多いときは一日に千羽を越えるサシバの大群が奈良県を通過して行きます。一度観るともう病みつきになり、私は毎年見に行きます。「タカの渡り」の光景は、北は桜井市の辺りから、南は伯母峰辺りにかけて観察できます。市内でもこの時期に空を見上げてみると、十羽前後の「タカの渡り」を観察できるでしょう。



●奈良市ママさんコーラス発表大会

とき：10月29日(火)正午
ところ：県文化会館(登大路町)
▼入場料：無料(整理券必要)
▼問い合わせ：市ママさんコーラス協議会の仲田さん(☎四七〇七二一六)へ。

●花木の展示即売会

とき：10月26日(土)・27日(日)・11月23日(土)・24日(日)午前9時～午後5時
▼品目：花木、植木、盆栽など
▼問い合わせ：市農協平城支所(☎四五一四六二二)へ。

●地婦連まつり開催

市地域婦人団体連絡協議会が、地域社会活動の活性化を図るためふれあいのある催しを行います。
とき：10月13日(日)午前10時～午後3時
▼ところ：中央体育館(法蓮町)
▼内容：模擬店、農産物などの即売店、芸能発表、作品展、お茶席、バザー、リサイクルショップ、抽選会
▼問い合わせ：市役所女性政策課(☎三四一一二)へ。

●ユースホステルに泊まる

ユースホステル協会市支部が親子体験宿泊を募集します。
とき：10月26日(土)・27日(日)一泊二日
▼ところ：奈良ユースホステル(法蓮町)
▼対象：4歳～中学生の子どもと親
▼参加費：1万円(親子2人で)
▼申し込み：往復はがきに住所、氏名、生年月日、性別、電話番号を書いて同支部(〒630法蓮町一七二六 ☎三二一〇〇〇四)平日午後1時～5時)へ。

●近畿むらおし物産展

地域小規模事業の振興を図ろうと近畿むらおし物産展等推進協議会が開きます。
とき：10月23日(水)・27日(日)午前10時～午後7時(最終日は午後6時まで)
▼ところ：奈良そごう(二条大路南一丁目)
▼内容：①展示・即売・製作実演 ②郷土芸能 ③ふるさと特産品オークション ④インターネット体験コーナー ⑤芸能人などによるショー

●和太鼓演奏会

「天地、鼓動。響きわたる生命のリズム」今、若者たちを魅了している和太鼓の魅力を紹介します。
とき：10月13日(日)午後1時半～
▼ところ：史跡文化センター(三条大路一丁目)
▼入場料：前売りA席千二百円・B席千円、当日A席千五百円・B席千三百円
▼問い合わせ：財団法人教育財団本部事務局(☎四九一三三七五)へ。

●解放のまつり

部落問題をはじめとする人権問題について、理解してもらおうと部落解放同盟奈良支部協議会が開きます。
とき：10月5日(土)・6日(日)
▼ところ：サンアクティブ奈良・人権啓発センター(佐保台西町)
▼テーマ：奈良市民の交流と連帯の輪を広げよう
▼内容：5日(土)前夜祭、カラオケ大会、模擬店。6日(日)イベント、バザー、模擬店、作品展示他。
くわしくは同協議会(☎七二一〇二二〇)へ。

●チャリティーバザー 出品物の寄贈を

心身障害者・児福祉協会連合会が、ならファミリー11月25日(土)と総合福祉センター11月23日(土)で開くチャリティーバザーの出品物を集めています。寄贈は、10月1日～11月8日の午前10時～午後3時に同会(左京五丁目総合福祉センター内 ☎七二一〇七七〇)へ。

●チャリティーバザー

心身障害者・児福祉協会連合会が、ならファミリー11月25日(土)と総合福祉センター11月23日(土)で開くチャリティーバザーの出品物を集めています。寄贈は、10月1日～11月8日の午前10時～午後3時に同会(左京五丁目総合福祉センター内 ☎七二一〇七七〇)へ。



ママさん 特派員 レポート

学園大和町三丁目
高倉 敦子さん



公民館に行ってみよう

生涯学習のすすめ

学習は児童期・青年期で終わるものではない。

それは、人間が生きている限り続けられるべきものである。

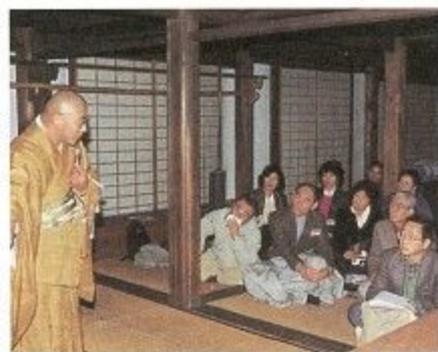
▼パネルディスカッション「生涯学習のまちづくりを考える」では、岡本包治さんがコーディネーターをつとめ、四人が意見発表



▲「公民館は地域活動、まちづくりの拠点」。集まった四百人は、あらためて生涯学習について考えた。

現在、奈良市には、二十一の公民館と二十八の分館がある。それぞれの館では、その地域性を生かした講座が開かれ、自主グループも多数活動をしている。その中心となる中央公民館で七月三十日「生涯学習のまちづくりを考える」と題したパネルディスカッションが催された。生涯学習の推進は、市でも各公民館で活性化事業を実施するなど力を入れており、当日の会場にも多数の市民が集まっていた。

自分のために学ぶという自分だけの活動で終わるのでなく、その学んだことを地域の中で生かすことが大切だという。学んだことを近所の人に話し、情報を与えるだけでもいい。日常生活で自分のできることをやっていくことが「街づくり」になるのである。また、生涯学習論の大黒柱ともいえる言葉は「いつでも、誰でも、どこでも学べる学習機会の提供」だそうである。そういう意味で、生涯学習のカギを握っているのは、他ならぬ公民館であろう。そこで、中央公民館の児林館長にお話をうかがった。



見聞を広めようと館外での学習も行われている(三笠公民館「夢トーク」)

中央公民館が今めざしているものは「誰でも気軽に出入りできる館」だそうである。従来の公民館活動は、自主グループの多様な活動が目立っていたが、近年は、講座などの主催事業を多彩に行っている。昨年度は、延べ十一万人以上の市民が四百六十あまりの講座を受講している。



託児室では、お母さんたちが学習している間に、子どもたちの世界がひろがる。

自主グループの数も九百を越えているそうだ。そして、公民館では今後、免許の取得を目的とする講座や、現在利用者が比較的少ない男性も参加しやすい土・日曜日や夜の時間帯の講座を設け、新たな参加者の掘りおこしをねらおうとしている。

また、託児付セミナーも少しずつが増えている。託児を引き受けるボランティアグループの一つである「くるみの会」の片岡いくえさんは「母親が向上心を持って学ぶのも、託児室で子ども同士が交流するのも素晴らしいこと」と若いお母さんたちを応援している。

学校だけが学習する場ではない。子どもだけが学習するのではない。老いも若きも、男性も女性も、生涯学習の第一歩として、公民館に行ってみませんか。

共に築く社会をめざして

奈良市女性行動計画より その3

良夫 うちの会社に女性の管理職はいたのかなあ。

知子 思いつかないほど少ないってことでしょう。

計画の基本方向の3は、「社会・家庭・あらゆる分野への男女共同参画の推進」です。



女性の社会参加は進んでいます、その立場は依然として補助的なものが多く、参加の量・質ともに男女対等にはなっていない。

真の男女平等社会をつくるためには、女性の意見や考えを政策や方針などに反映させることが不可欠です。また、男性が家庭や地域活動に参加・参画することも極めて重要です。

そのために、**3つの施策を進めます。**

一、政策・方針の決定・実施の場への共同参画の促進

審議会委員などへの女性の参画を図るとともに、市女性職員の管理職への登用を促進します。

また、企業に対しても女性の管理職の登用をすすめるよう啓発します。

二、社会活動等への男女共同参画の推進
さまざまな活動への参加・参画をすすめる、女性団体のネットワーキングりと女性リーダーの育成を図ります。

また、国際友好と親善を促進し、ボランティア活動での共同参画をすすめます。

三、家庭生活への男女共同参画の推進
家庭内での性別役割分担意識をなくし、男性が家事・育児・介護に参加できるよう、講習会等を開きます。

行政

老齢福祉年金・障害基礎年金(無拠出分)の所得制限

今年8月から、老齢福祉年金・障害基礎年金(無拠出分)の支給にかかる所得制限額が左表の通り変更されました。

くわしくは市役所国民年金課へ。

本人所得制限額

扶養親族数	本人所得制限額				一人増すごとに
	0人	1人	2人	3人	
老齢福祉年金	1,595,000	1,975,000	2,355,000	2,735,000	380,000加算
障害基礎年金	半額停止	3,136,000	3,516,000	3,896,000	
	全額停止	4,025,000	4,405,000	4,785,000	5,165,000

老齢福祉年金 配偶者及び扶養義務者所得制限額

扶養親族数	老齢福祉年金 配偶者及び扶養義務者所得制限額				一人増すごとに
	0人	1人	2人	3人	
一部支給停止	3,274,000	3,523,000	3,736,000	3,949,000	213,000加算
全額支給停止	6,061,000	6,310,000	6,523,000	6,736,000	

(老齢福祉年金と、他の公的年金の併給限度額は691,000円です)

市立幼稚園児の募集

市立幼稚園では、次のように園児を募集します。

入園希望者は、10月3日～11日の午後1時～4時(土・日・祝日は除く)に希望する幼稚園へ願書を提出してください。

〔1年保育〕平成3年4月2日～平成4年4月1日の出生児

〔2年保育〕平成4年4月2日～平成5年4月1日の出生児

住民票(入園予定幼児の記載されたもの)、健康保険証など市在住を証明できる書類を持参してください。

入園願書は、10月1日から各幼稚園で午後1時～3時の間に渡します(土・日・祝日は除く)。面接と健康診断は、後日、各幼稚園で行います。

事業所・企業統計調査にご協力を

10月1日現在で、事業所・企業統計調査が全国一斉に行われています。

調査の対象となるのは、農林漁家を除くすべての事業所です。

現在、調査員が調査票を回収中です。調査票の記入はもうお済みでしょうか。みなさんのご協力をお願いします。

なお、疑問点や不明な点があれば、市役所文書課(☎三四一四七二一)へ。



10月15日～31日は、市・県民税(第3期)の納期です

10月15日～31日は国民健康保険料第5期分の納期です!! 保険料はみなさんの健康な暮らしを支える大切な財源です

国民健康保険 届け出を忘れずに!

病気やケガのとき経済的に心配なく治療をうけられるよう、加入者が保険料を出し合い、お互いに助け合っているというのが国民健康保険(国保)の制度です。

奈良市に住んでいる人は、職場の健康保険に加入している人とその扶養家族、生活保護を受けている人などを除いて、すべて奈良市の国保に加入し、保険料を納めなければなりません。

加入の届け出が遅れると、保険証がないためにその間の医療費は全額自己負担となったり、保険料もさかのぼって(最長2年まで)納めなければならなくなります。

くわしくは市役所保険課へ。
〈こんなときには必ず14日以内に届け出を〉

- ①会社などを退職して、職場の健康保険をやめたり、被扶養者からはずれた時
- 〈届け出に必要なもの〉 印鑑 ▼ 社会保険の資格喪失証明書または離職を証明するもの。被扶養者からははずれたときはその証明書 ▼ 世帯員に国保加入者がある場合は国民健康保険証 ▼ 厚生年金、共済年金などの老齢(退職)年金を受給している人はその年金証書
- ②国民健康保険に加入している人が職場の健康保険に加入したり、被扶養者になったとき。また住所や世帯主が変わったり世帯が別れたり、一緒になつたときも届け出が必要です。
- 〈届け出に必要なもの〉 印鑑 ▼ 国民健康保険証 ▼ 職場の健康保険証(新

たに加入したとき)

〔注意〕①の証明書及び②の職場の健康保険証は必ず持参してください。

脱退届け出が遅れて、うっかり保険証を使って診療を受けると、国保で負担した医療費をあとで返していただくこととなります。

入院中の食事が変わります

入院中に支払う食事の費用(標準負担額)が、10月1日から、1日につき760円に改定されます。

また、減額認定を受けている人は、左表のようになります。

①住民税非課税世帯等	90日までの入院は	
	91日目からの入院は	1日
1日	300円	500円
1日	300円	650円

②住民税非課税世帯等で老齢福祉年金を受けている人

〈問い合わせ〉国民健康保険加入者は市役所保険課へ。老人保健法による医療受給者は市役所高齢者福祉課へ。

「身元調査お断り運動ステッカー」を全戸配布します

市人権問題啓発活動推進本部では、「身元調査お断り運動ステッカー」を全戸配布します。これは、市で進めている「身元調査お断り運動」の一環として行っているものです。

身元調査は、偏見や個人的感情の入った情報によって人が判断される恐ろしいもので、本人の知らないうちに、直接その人の人柄や能力に関係のない

人権草の根講演会

みつめよう! 生かそう! ひろげよう!

差別のない社会の実現に向けて、各地区で「人権」をテーマとした人権草の根講演会を開催します。

くわしくは、市役所社会教育課へ。

【定員】 各回100人

【受講料】 無料

【申し込み】 不要。直接会場へ。

地区	とき	ところ	講師	演題
あやめ池・学園南	10月24日(木) 午後7時～9時	伏見公民館あやめ池分館	県同和教育講師団講師の大寺 和男さん	「人権文化をくらしの中に」
平城西二名・青和・登美ヶ丘・東登美ヶ丘・鶴舞	10月24日(木) 午後7時～9時	鶴舞小学校	社会福祉団体南車の会事務局長の青木 嘉子さん	「障害者の社会参加～光を失った人々と歩んだ20年～」
学園三筆	10月25日(金) 午後7時～9時	西部公民館学園大和分館	市人権啓発講師団講師の丸谷 君雄さん	「地域改善対策協議会の意見具申の考察と差別事象」
田原(水間)	10月25日(金) 午後7時～9時	田原公民館	市立登美ヶ丘北中学校校長の大西 寛さん	「心豊かに生きる」

防災体験してみませんか!

あなたも防災技術を身につけよう!

防災センターでは、災害の疑似体験をし、防災に関する正しい知識と確かな技術を身につけることができます。

〈消火体験コーナー〉

火災映像に向かって、訓練用消火器で火災を消火します。

〈煙避難体験コーナー〉

火災で煙が充満した薄暗い、いくつもの部屋のなかを煙を吸わないよう避難します。

〈台風体験コーナー〉

風速20メートルの風が、どれくらい強いものであるか身をもって感じます。

〈地震体験コーナー〉

台所を模した起震装置で、震度1～7および過去に起こった大地震の揺れを再現します。

※入館料無料。月曜・祝日は休館(10人以上は電話予約が必要)。くわしくは同センター(八条五丁目 ☎35-1106)へ。



10月13日～19日は行政相談週間です

ことでその人を排除します。そして、人の一生を左右し、時には生命まで奪う重大な人権侵害行為です。身元調査をしようとする人の多くは、出身地・家柄・職業・家庭状況などを聞くことにより、調査の相手が被差別地区の生まれでないか、親類に犯罪者や障がい者がいないかなどを調べようとしています。お互いの人権を守るためにも、ぜひ、このステッカーを玄関や車にはって、「身元調査お断り運動」に参加してください。

くわしくは、人権啓発センター（☎七二一五二〇）へ。

10月は労働保険適用促進月間

労働保険とは、雇用保険と労災保険の総称です。労働者（パートタイム労働者を含む）を一人でも雇用している事業主は、労働保険に加入することが義務づけられています。労働者が安心して働ける職場環境づくりと、人材の確保、安定した事業経営のうえからも欠かせない保険制度です。まだ加入手続きをしていない事業主の人は、ぜひこの機会に手続きしてください。

パートタイム労働者についても次の①～③の要件を満たしていれば加入の手続きが必要です。①一週間の所定労働時間が20時間以上あること ②一年以上引き続き雇用されることが見込まれること ③年収が90万円以上見込まれること。

くわしくはハローワーク奈良（奈良公共職業安定所 ☎三三六一六〇二）へ。

「大和のわらべうた2」CD・カセット完成!

「大和のわらべうた全集」第2弾ができました。曲目は、「郵便さん」、「ひとめふため」、「お月さんなんぼ」など、楽しいアレンジの大和のわらべうたと子守歌を17曲収録。市役所文化振興課、音声館、ならまちセンターで販売。うた：音声館スタッフとまっほつくりならまち少年少女合唱団 ▼料金：どちらも2千円（郵送の場合は、郵送・梱包料としてCD1枚400円、カセット1本300円が別途に必要） ▼問い合わせ：音声館（〒630 鳴川町三二一） ☎二七七七〇〇）へ。



奈良一日合同行政相談所

とき：10月18日（金）午前10時半～午後4時 ▼ところ：奈良ファミリー1階（西大寺東町二丁目） ▼問い合わせ：奈良行政監察事務所（☎二四一〇三〇〇）へ。

催し・教室

東老春の家

〒630法蓮町一七〇二一 ☎二四一三三二

演劇公演 とき：10月20日（日）午後1時～3時 ▼出演：演劇サークル「集」 ▼演目：「噂の二人」他 ▼対象：市在住の60歳以上の人 ▼申し込み：不要。

史跡文化センター催し案内

エディット・ピアフ、イヴ・モンタンなどが歌ったシャンソンの名曲を本場パリの実力派歌手が熱唱!

“セーヌの調べ” シャンソン・ド・パリ'96

とき…12月14日（土）午後4時
ところ…史跡文化センター
入場料…3,000円（全席指定）

歌手5人（フランスから女性3人、男性2人）。演奏もフランスの一流ミュージシャン6人によって構成された楽団。

＜予定曲目＞…愛の讃歌、枯葉、バラ色の人生、モンマルトルの丘、パリの空の下など約20曲



【入場券販売】10月3日から史跡文化センター、ならまちセンター、西部・北部出張所、県文化情報センターで発売開始。電話予約は10月4日から史跡文化センター（☎34-9021）へ。くわしくは同センターへ。

環境フェスティバル

＜ごみ減量・リサイクルキャンペーン＞

いろんな掘り出し物が見つかるフリーマーケットやチャリティオークションをはじめ、参加するみなさんで創る「環境フェスティバル」で、あなたも「リサイクル」に触れてみませんか。

＜とき＞ 10月12日（土）午前10時から
＜ところ＞ 奈良そごう屋上（二条大路南一丁目）

＜内容＞

- ☆リサイクルフリーマーケット
- ☆リサイクルチャリティオークション
- ☆リサイクル手芸教室
（道具・布などは持参すること）
- ☆リサイクル工作教室
- ☆ごみ減量・美化ポスター優秀作品表彰式
- ☆ごみ減量・リサイクル実践優良団体「地球環境賞」表彰式
- ☆ごみ減量・美化ポスター優秀作品展



＜問い合わせ＞環境清美部企画総務課
（☎71-3001）へ。

西老春の家

〒630百葉園二丁目九一三三
☎四一三三五

高齢者と奈良東ロータリークラブ会員とのふれあい交流会 とき：10月27日(日)午前10時～午後4時 ▼内容：チャリティーバザーと各種相談コーナー ▼対象：市在住の60歳以上の人 ▼その他：バザーの収益金は社会福祉事業へ全額寄付します。

なら・ヒューマンフェスティバル

同和問題をはじめ、あらゆる人権問題をイベントや資料展示で考えます。

とき：10月13日(日)午前9時半～午後4時 ▼ところ：橿原公苑第一体育館、橿原会館とその周辺(橿原市) ▼内容：コンサート(フォーエバーフレンド)、人権トーク(レゾゴ正児)、楽器演奏(奈良・在日外国人保護者の会)、手話漫才(和光亭幸助・福助)、歌謡ショー(横山ホットブラザーズ)、物産展など ▼入場料：無料

生きがいのある社会づくりフォーラム

この町でみんなと共に、福祉と人権のまちづくりについて、共に学び、地域福祉を向上させようとお開きます。

とき：10月19日(土)正午～午後3時半 ▼ところ：南部生涯スポーツセンター(杵町) ▼テーマ：みんながいきたいと暮らせるまちづくりをめざして

▼内容：①わらべ歌の合唱(辰市保育園園児・保母) ②講演会「みんなを支えあうまちづくり」。講師：京都精華大学教授の野上芳彦さん ③相談コーナー(健康や高齢者のための介護サービス、医療制度などについて) ④グラウンドゴルフのデモンストレーション ▼問い合わせ：八条隣保館 ☎六二〇〇九、杏中隣保館 ☎六二〇二六

総合福祉センター

〒630左京五丁目三二一
☎七二〇七〇

カラオケ教室 とき：10月26日～11月9日の毎週土曜日午後1時半～3時半。3回 ▼定員：市在住の心身障害者24人 ▼内容：カラオケ・テープ等を使用した歌唱指導 ▼受講料：無料 ▼申し込み：はがきまたはセンター備え付けの申し込み用紙に住所、氏名、年齢、電話(フアクシミリ)番号、障害の種別と程度を書いて、10月10日までに必着で同センターへ。多い場合は抽選。

名勝大乗院庭園文化館

〒630高畑町一〇八三二
☎二四〇八〇

ならまちでつくられている屋久杉の工芸品を紹介する「屋久杉工芸品展」と、世界のまちなみ、民家などを旅先で描いた「旅の思い出」スケッチ展を開催します。月曜日は休み。入場料は無料。

「屋久杉工芸品展」 とき：10月1日(火)～10日(日) 午前9時～午後5時
「旅の思い出」スケッチ展」 とき：10月22日(火)～11月4日(月) 午前9時

ならまち わらべうたフェスタ'96

午後5時。ならまちわらべうたフェスタ'96の一環として、10月13日・20日の両日ならまちかいわい(ならまちセンター・元興寺極楽坊・マーチャントシールドセンター・音声館・奈良町物語館・あしびの郷・ならまち格子の家・各商店街など)で「わらべうたコンサート」、「大縄跳び大会」、「文化講演会」などが開かれます。



わらべうたコンサート とき：10月13日(日)午後6時半から ▼ところ：県文化会館(登大路町) ▼参加料：無料 ▼申し込み：往復はがきに住所、氏名、電話番号を書いて、10月8日までに必着で音声館(〒630鳴川町三二一) ☎二七二七〇〇へ。

大縄跳び大会 とき：10月20日(日)午後1時から ▼ところ：元興寺極楽坊会場(中院町) ▼参加料：無料 ▼参加資格：1チーム15人(回す人は除く) 年齢・性別不問 ▼申し込み：往復はがきに団体名と代表者の住所、氏名、電話番号を書いて、10月10日までに必着でならまち振興財団(〒630井上町十一)へ。当日申込も可。

文化講演会 とき：10月20日(日)午後2時から ▼ところ：音声館(鳴川町) ▼定員：100人 ▼参加料：無料 ▼講師・演題：黒田清さん・ならまちとわらべうた ▼申し込み：往復はがきに住所、氏名、電話番号を書いて、10月10日まで必着でならまち振興財団(〒630井上町十一)へ。当日申込も可。

文化講演会 とき：10月20日(日)午後2時から ▼ところ：音声館(鳴川町) ▼定員：100人 ▼参加料：無料 ▼講師・演題：黒田清さん・ならまちとわらべうた ▼申し込み：往復はがきに住所、氏名、電話番号を書いて、10月10日まで必着でならまち振興財団(〒630井上町十一)へ。当日申込も可。

住所、氏名、電話番号を書いて、10月10日まで必着で同財団(〒630井上町十一)へ。はがき1枚に1人限り。多い場合は抽選。

【問い合わせ】(財)ならまち振興財団(☎二七一八二〇)へ。

ならまちフォトコンテスト

ならまち周辺の四季・風景・まつり・イベントなどをテーマに、ならまち振興財団が開きます。

応募期間：10月1日～来年3月31日 ▼選定期間：来年4月以降 ▼展示時期：来年5月以降 ▼テーマ：ならまち周辺の四季・風景・まつり・イベントなど ▼応募資格：アマチュアカメラマンに限る ▼応募規定：カラープリント、四ツ切またはワイド四ツ切の単写真 ▼審査：入選者には来年4月中に通知。応募作品は、返却いたしません ▼賞：グランプリ1点(賞金10万円)、賞状、記念品。特選1点(賞金5万円)、賞状、記念品。準特選3点(賞金3万円)、賞状、記念品。入選15点(賞金1万円)、賞状、記念品。レジンカード ▼応募方法：作品の題名、撮影日、住所、氏名、性別、年齢、職業を書いて、来年3月31日までに同財団(〒630井上町十一) ☎二七一八二〇へ。

写真美術館

〒630高畑町六〇〇一
☎三一九八二

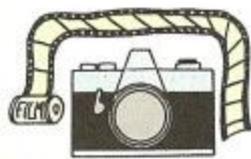
写真講座 とき：撮影10月27日(日) 午前10時～午後4時。雨天決行。作品講評11月10日(日)午後2時～4時 ▼ところ：撮影は春日大社・二月堂・東

大寺ほか。作品講評は同館講座室

▼定員：市在住・在勤の成人30人

▼講師：写真家の牧野貞之さん

▼内容：手軽な「コンパクトカメラ・レンズ付きフィルム」を使って写真をもっと身近で楽しいものにします。



▼参加料：無料。撮影機材（コンパクトカメラまたはレンズ付きフィルム、フィルムはネガフィルムのみ）、昼食は各自用意してください。

▼申し込み：往復はがきに講座名、住所、氏名、年齢、電話番号、勤務先を書いて、10月11日までに同館へ。はがき1枚に1人限り。多い場合は抽選。

▼申し込み：往復はがきに講座名、住所、氏名、年齢、電話番号、勤務先を書いて、10月11日までに同館へ。はがき1枚に1人限り。多い場合は抽選。

▼申し込み：往復はがきに講座名、住所、氏名、年齢、電話番号、勤務先を書いて、10月11日までに同館へ。はがき1枚に1人限り。多い場合は抽選。

▼申し込み：往復はがきに講座名、住所、氏名、年齢、電話番号、勤務先を書いて、10月11日までに同館へ。はがき1枚に1人限り。多い場合は抽選。

奈良マイチャントシードセンター

〒630 橋本町三二一
☎二七九四〇〇 二七九四〇一

ワープロ講座

▼初心者のためのワープロ基礎

ワープロの基礎知識と基本操作を身につけます。

とき：11月26日(火)、27日(水)、29日(金)

①午前10時～午後1時（コース番号W11）②午後2時～5時（コース番号W12）▼定員：各10人 ▼テキスト代：3千円

パソコン講座

▼初心者のためのウインドウズ95入門

パソコンの基礎知識とウインドウズ95の基本操作を身につけます。

とき：11月12日(火)、13日(水)、15日(金)

①午前10時～午後1時（コース番号P11）②午後2時～5時（コース番号P12）▼定員：各15人 ▼テキスト代：3千円

：3千円

▼初級者のためのウインドウズ表計算基礎

表計算の基礎知識と基本操作を身につけます。

とき：11月19日(火)、20日(水)、22日(金)

①午前10時～午後1時（コース番号P31）②午後2時～5時（コース番号P32）▼定員：各15人 ▼テキスト代：3千円

▼初級者のためのパソコン通信

パソコン通信の基礎知識と基本操作を学びます。

とき：11月11日(月)①午前10時～午後1時（コース番号P41）②午後2時～5時（コース番号P42）▼定員：各10人 ▼テキスト代：3千円

▼初級者のためのインターネット

インターネットに接続し、実体験をします。

とき：11月18日(月)①午前11時～11時半（コース番号P51）②午後2時～2時半（コース番号P52）▼定員：各50人 ▼テキスト代：無料

▼アプリケーション講座

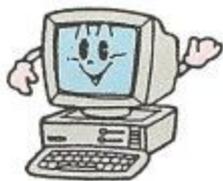
時代に対応できるパソコン事例研究セミナー（第六回目）

事務OA化の進め方などを、9回のサブ・テーマで体験的に学びます。

とき：11月19日(火)①午後6時～9時（コース番号A31）

▼今回のテーマ：パソコン窓際族

にならないために（裏ワザで時間短縮）▼定員：20人 ▼テキスト代：3千円



検定受験準備講座

資格検定のための 日商ワープロ3級編

3級受験に備えての講習会。

とき：11月5日(火)、6日(水)、8日(金)

①午前10時～午後3時（コース番号K12）▼定員：10人 ▼テキスト代：3千円

▼申し込み：往復はがきに講習名、コース番号、開催月、住所、氏名、年齢、電話番号、職業を書いて10月15日まで

に必着で同センターへ。フアクシミリ、パソコン通信「シルクン」の事務局あてメールも可。1枚にひとり1講習限り。同一講習での複数応募はできません。多い場合は抽選。受講料は無料。

応急手当普及講習会

「大切な命を救うのはあなたです」

みなさんに人工呼吸や心臓マッサージなどの応急手当を覚えてもらおうと次のとおり講習会を開きます。

とき：10月16日(水)・27日(日)いずれも午後1時～4時

▼ところ：防災センター ▼定員：30人 ▼内容：心肺蘇生法、大出血時の止血法 ▼受講料：無料 ▼申し込み：講習会実施の前日までに防災センター（八条五丁目 ☎三五一一一〇六〇）へ。多い場合は抽選。



勤労者総合福祉センター

〒630 佐保台西町二二五 ☎七一一一四四四

テニスコート利用停止

10月22日(火)～10月31日(水)はコート保守のため、利用を停止いたします。

労働時間短縮講演会

とき：10月16日(水)午後1時半～3時（午後1時から受付）▼ところ：勤労者総合福祉センター（サン・アクテイブ奈良 佐保台西町）▼テーマ：「落語的人の観察について」▼講師：落語家の桂文喬さん ▼定員：60人 ▼入場料：無料 ▼申し込み：はがきに住所、氏名、電話番号を書いて、10月11日までに市役所商工労政課へ。多い場合は抽選。

自然食（キムチ漬）講習会

韓国のキムチの味を楽しんでもらおうと市農協が次のとおり3回行います。

とき：11月6日(水)・13日(水)・20日(水)の午後1時半～3時半 ▼ところ：自然食講習会館（北永井町 市農協明治支所内）▼受講料：無料。ただし材料費800円は自己負担 ▼定員：各回30人 ▼申し込み：往復はがきに住所、氏名、電話番号、受講希望日を書いて、10月18日までに必着で市農協自然食（キムチ漬）講習会係（〒630 柏木町一八五 ☎三四一三〇三三）へ。はがき1枚に1人限り。多い場合は抽選。

スポーツ

第2土曜日にスポーツ施設を開放します

学校週五日制実施に伴い、スポーツ施設を開放します。

〈第二体育館（法蓮町）〉 とき：10月12日(土)午前9時半～11時半 ▼種目：ミニバスケットボール ▼対象：小学3～6年生 ▼申し込み：不要。当日午前9時半までに直接会場へ ▼その他：学校などのクラブ活動での使用は出来ません。必ず体育館シューズを使用してください。

くわしくは中央体育館(☎二四一―五〇一)へ。

スポーツ施設を開放します

〈中央体育館（法蓮町）〉 とき：10月12日(土)午前9時～午後4時 ▼種目：バドミントン(用具のある人は持参してください) ▼その他：体育館シューズを必ず使用してください。学校などのクラブ活動は使用できません。

くわしくは中央体育館(☎二四一―五〇一)。

ならやま屋内温水プール

内部改装のため休館していましたが、10月1日から開館します。

公民館

各公民館の教室への申し込みは、往

復はがきに教室名、住所、氏名、年齢(学年)、電話番号を書いて締め切り日までに必着で各公民館へ。はがき1枚にひとり1教室。多い場合は抽選。受講料は不要。材料費は自己負担。

中央公民館

〒630三条町二二四
☎二六―六五〇六

奈良学セミナービデオ

奈良学セミナーの第9回(10月19日)の講義をおさめたビデオを放映します。

とき：10月20日(日)午後1時半から。

春日公民館

〒630南宮終町二丁目八六一
☎六二―二二五三

奈良大和路シリーズ2「ふるさとの地名探究講座」

ならの地名・町名などの起源とそのいわれについて、地元の古老の話聞き、ともに語り合う楽しい集いです。

とき：10月23日、30日の午前10時～正午。2回 ▼定員：成人25人 ▼締め切り：10月12日

登美ヶ丘公民館

〒631中登美ヶ丘三丁目四二六二七六
☎四三―二七四三

童話を楽しむ集い

とき：11月9日
来年3月8日の毎月第2土曜日午後1時半～3時。5回 ▼定員：小学1～4年生40人(保護者同伴の場合、幼児も可) ▼内容：むかしばなしや紙芝居を楽しみ、友だち作りをする ▼締め切り：10月15日

葛城古道を訪ねて とき：11月1日

(金)午前8時半～午後5時半。集合・解散は同公民館 ▼定員：登美ヶ丘北中学校区の成人50人 ▼内容：「西の山の辺の道」である葛城古道周辺の九品寺・一言主神社などを訪れ、神話や伝説の世界にとけこんでもらいます ▼参加料：500円 ▼締め切り：10月15日

登美ヶ丘南公民館

〒631中山町西二丁目九二二
☎四七―六三七五

公民館活動指導者養成講座

とき：10月22日・29日、11月12日・19日の火曜日午前9時半～11時半。4回 ▼内容：「奈良の遺跡」「古墳巡り」についての公民館活動指導者養成 ▼定員：成人10人 ▼締め切り：10月12日

二名公民館

〒631学園赤松町三三八四
☎四六―九一一三

親子菓子作り教室

親子で楽しくお菓子作りをしよう。

とき：10月26日(来年2月22日の毎月第4土曜日(11月は第2土曜日・12月は第3日曜日) 午前9時半～正午。5回 ▼定員：小学生とその保護者24人 ▼締め切り：10月15日

京西公民館

〒630六条西二丁目三二四二二
☎四四―二六六九

音楽を楽しもう講座／音楽の都ウィーンと音楽家たち

いまも「音楽の都ウィーン」に生きつづけるモーツァルト、ベートーヴェンなどから近・現代に至る音楽家の生活や作品の話、現在のオーストリアの文化政策まで、スライドやビデオを見ながら楽しく学習します。

とき：11月14日(来年2月13日の毎

月第2木曜日。午後1時半～3時半。4回 ▼定員：成人60人 ▼締め切り：10月15日

平城東公民館

〒631朱雀八丁目九一
☎七一―九八七七

ボランティア養成講座

体験学習や介護の実習を通して初歩的な知識と技術を習得し、住民として地域に果たす役割を考える。

とき：10月27日(日)来年3月23日(日) 毎月第4日曜日午前9時半～正午 ▼定員：平城東・西中学校区在住の成人20人 ▼締め切り：10月11日

平城西公民館

〒631神功四丁目二五
☎七一―五七二一

教育講演会

「わが子は大丈夫か！子どもに生きる力を」 「人間として生きる力」をつけるには？

NHK「中学生日記」企画者の講演です。

とき：10月12日(土)午後2時～4時

▼講師：愛知県立大学文学部教授の山田正敏さん ▼申し込み：不要。直接同館へ。自動車での来館は遠慮ください。

都跡公民館

〒630五条町二〇四一
☎三四―五九五四

ヨガ入門教室

心と体のバランス健康法を学びます。

とき：11月5日(来年3月11日の毎週火曜日午後1時半～3時半。16回) ▼定員：成人25人 ▼締め切り：10月15日

健康のコーナー

保健センター (二条大路南一丁目1-30 ☎34-1111)
 奈良診療所 (二条大路南一丁目1-28 ☎34-1111)
 総合医療検査センター (柏木町519-5 ☎33-7876)

胃がん検診

検診車の巡回検診です。

▶対象…35歳以上の人(妊婦は除く) ▶
 受診料…35～69歳は800円。70歳以上と生活保護・住民税非課税世帯の人は無料(申し込み時に申し出を) ▶申し込み…電話で10月18日までに市役所健康増進課へ

11月 受付は午前9時半～10時半

とき	ところ
1(金)	平城西公民館
5(火)	興東公民館
	阪原町中央公民館
7(木)	西大寺北小学校
8(金)	奈良診療所
11(月)	西部生涯スポーツセンター ならまちセンター前
12(火)	郡路小学校
13(水)	奈良保健所
14(木)	古市児童館

母親教室

妊婦さん同士で楽しく過ごしませんか。

▶対象…予定日が3・4月で原則として4回受講できる初妊婦45人 ▶申し込み…往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、出産予定日、「母親教室」希望と書いて10月20日までに市役所健康増進課へ。多い場合は抽選。

11月 場所は各日とも保健センター

とき	内容	時間
1(金)	妊娠中のくらしかた	9:30
7(木)	妊娠中の歯の衛生・妊娠中のたべもの	
15(金)	薬にお産をするために	12:00
22(金)	赤ちゃんの育て方・産後のくらしかた	

※当日は母子健康手帳、筆記用具持参のこと

成人歯科健康相談

歯科医師が相談に応じます。

むし歯や歯槽膿漏、入れ歯などお口に関する心配ごとのある人は気軽に相談してください。

▶とき…10月24日(木)午前10時～正午 ▶ところ…保健センター ▶対象…40歳以上の

人 ▶申し込み…電話で市役所健康増進課へ。

からだの悩みよろず相談

(老人保健法に基づく成人健康相談)

健康について、悩みのある人はご利用ください。医師による個別相談が受けられます。希望者に健康手帳をお渡しします。

▶とき…10月16日(水)午後1時半～4時 ▶ところ…保健センター ▶対象…40歳以上の人とその家族 ▶申し込み…電話で市役所健康増進課へ。

予防接種

次の予防接種を個別方式で行います。接種料金は無料です。

予防接種名	対象の子	
	今月通知する子	以前に通知した子
三種混合 (百日咳・ジフテリア・破傷風)	平成8年6月生まれの子	平成8年5月31日以前の生まれで7歳6か月未満の子
麻疹(はしか)	平成7年9月生まれの子	平成7年8月31日以前の生まれで7歳6か月未満の子
風しん		平成4年4月2日～平成7年8月31日生まれの子

〈受け方〉 通知書を持って取り扱い医療機関に行き、接種日を予約し予診票をもらってください。(日曜・祝日と各医療機関の休診日および4月上旬を除く)

予約日には、通知書と予診票、母子健康手帳を持って、子どもの健康状態のよくわかる人が同行してください。

通知書がないと受けられませんので、平成8年9月13日以降の転入者や、他の事情で通知書の届かない人は、市役所衛生課へ連絡してください。

*各予防接種を受ける前に「予防接種と子どもの健康」をよく読んで受けてください。「予防接種と子どもの健康」を持っていない人は各予防接種取り扱い医療機関および市役所衛生課でお受け取りください。

〈三種混合について〉

平成5年1月5日以前に生まれた子で接種が完了していない人は、通知書を発行しますので母子手帳を持参のうえ同課窓口までお越しください。

肺がん検診

肺がんの死亡率は年々増加しています。

将来肺がんが、がんによる死亡の1位を占めると予想されます。年に一度は検診を受け、早期発見し、健康に努めましょう。

▶とき・ところ…下表 ▶対象…40歳以上の人(妊婦は除く) ▶料金…読影のみは100円、問診の結果喀痰検査実施の場合は更に800円(内容器代300円)ただし70歳以上と生活保護・住民税非課税世帯は容器代のみ。(申し込み時に申し出を) ▶申し込み…電話で10月18日までに市役所健康増進課へ。

とき	受付時間	ところ
11/6(水)	14:00～15:00	奈良診療所
11/15(金)		

乳がん自己検診法講習会

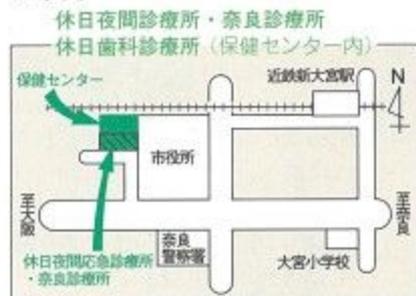
乳がんは、がんの中でも自分で見たり触れたりして、早期発見ができます。マスクしませんか。

▶とき…10月17日(木)午前10時～正午 ▶ところ…保健センター ▶申し込み…電話で市役所健康増進課へ。

休日・夜間の急病診療

■休日夜間応急診療所 (二条大路南一丁目奈良診療所 ☎34-1228) ▶診療種目…内科・小児科 ▶診療受付…休日＝毎休日・祝日午後零時半～6時半、夜間＝毎日午後9時半～翌朝5時半。

■休日歯科応急診療所 (二条大路南一丁目保健センター内 ☎34-3144) ▶診療受付…毎休日・祝日午前9時半～午後3時半。



▽山本富三郎(若葉台一丁目) 三万円

▽石田耕造(菅原町) 車椅子等

▽ボイスカウト第18団 七万四千四百四十円

▽鼓阪地区連合婦人会 十万円

▽保科隆一(疋田町五丁目) 五万円

▽西本キヌエ(西大寺東町二丁目) 高年齢者体験装具等

▽藤井純一(石木町) 石鹸等

▽廣田久義(山陵町) 五千円

▽中谷晴美(富雄北二丁目) 五万円

▽エプロン

▽菰川地蔵講(法華寺町) 一万円

▽武野ヤスコ(法蓮町) 五千円

▽椿井地区民生児童委員協議会 六千円

▽中山町西四丁目) エプロン

▽菰川地蔵講(法華寺町) 一万円

▽藤井純一(石木町) 石鹸等

▽廣田久義(山陵町) 五千円

▽中谷晴美(富雄北二丁目) 五万円

▽西本キヌエ(西大寺東町二丁目) 高年齢者体験装具等

7月分

善意銀行

(敬称略)

香川秀明(油阪町) ひな人形一式

▽近鉄奈良駅総合案内所 七百九十二円

▽株すぎた(三条大路五丁目) 六千円

▽増田才英(若葉台四丁目) 一万円

▽朝日館(下三条町) 浴衣等

▽吉岡耕藏(山陵町) 五千円

▽武野ヤスコ(法蓮町) 五千円

▽椿井地区民生児童委員協議会 六千円

▽中山町西四丁目) エプロン

▽菰川地蔵講(法華寺町) 一万円

▽藤井純一(石木町) 石鹸等

▽廣田久義(山陵町) 五千円

▽中谷晴美(富雄北二丁目) 五万円

▽西本キヌエ(西大寺東町二丁目) 高年齢者体験装具等

歩いて楽しいまちづくり

●おじさんの独り言……………

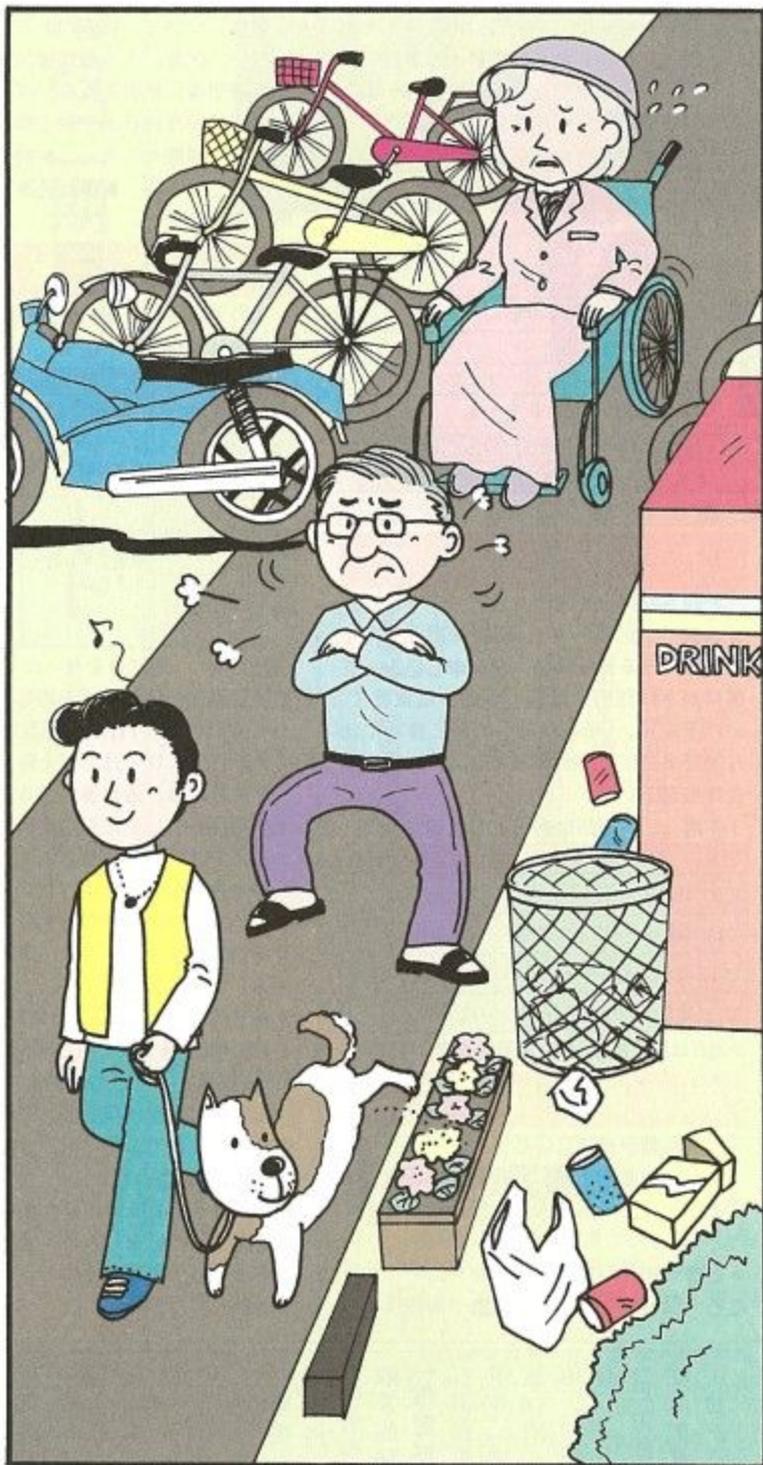
まちを歩いていると、よく目につくのが空き缶や空きびん、たばこの吸い殻など。心ない人たちの仕業とはいえ、よくもま～これだけばいばいと捨てられるものだなあと感心してしまう。

それに商店街や駅の近くには放ったらかされた自転車や原動機付き自転車で通りにくい。とりわけ目や足の不自由な人なら、大変危険で車椅子の人なんて通れやしない。また救急車とか消防車も通れなくて、これでは安心して暮らしてはいけぬ。

これだけではおじさんの独り言は終わらないよ。空き地や夜の人通りの少ない道路の脇にはなんと自動車置き去りにされて…。むかしは大切にしていたんだろうにな。これがまちの風景を大変悪くしているんだ。迷惑なこった。

もう一つ言わせてもらえば、ペットの糞。例えば犬を散歩に連れていくのはいいけれど、道ばたでウンコさせたりオシッコさせたり。ひどい人なんか私の家の前で平気でさせる。自分の家の前でされたらどんな気持ちになるか。思い出したら腹が立つ。袋とスコップを持っていても使わぬ人も。もぉ～同じまちに住む人がどうしてと思ってしまう。

これでは美しいまちも台無しだ。奈良市は豊かな自然に囲まれ、文化財もたくさんある。市民だけでなく、ここを訪れる観光客もがっかりするだろう。いつも美しく、安全で暮らしやすいまち、歩いて楽しいまちにするためにも一人ひとりの心がけが大切。ちょっとした気持ちでまちはずっと美しくなる。私も気をつけるから、いっしょに奈良市をもっと国際文化観光都市にふさわしいまちにしよう。心の美しい人たちの住むまちはきっと美しいまちのはずだね。



編集後記

9月は福祉月間です。各地区では敬老会が開かれ、お年寄りのために地域のみなさんで演芸をして、一日楽しく過ごしていただくための催しが行われています。(M) 今月から、各公民館の活動を紹介する「私の生涯学習 見て、聞いて、学んで」を掲載します。公民館活動の目的は、学習と仲間づくり。年齢や職業、経歴の違う人との出会いは、人生の新たな転機になるかもしれません。私も、公民館活動に参加したいなあ。(R)